



No. 82

こしがやシルバー だより

南越谷阿波踊り



8月/24(金)25(土)26(日)

開催されます。 ※24日は前夜祭

写真提供 南越谷阿波踊り振興会

— 目 次 —

- 表紙・・・写真(南越谷阿波踊り)
- P2~3・・・平成30年度定時総会報告等
- P4・・・定時総会展示作品
- P5・・・山本理事長4連覇
- P6・・・連載:職場訪問
- P7・・・安全ニュース
- P8・・・入会のご案内、編集後記

発行 公益社団法人越谷市シルバー人材センター
編集 広報委員会

〒 343-0023 越谷市東越谷1-5-6

産業雇用支援センター3F

TEL: 048-967-4311

FAX: 048-962-8300

E-mail koshigaya@sjc.ne.jp

URL <http://webc.sjc.ne.jp/koshigaya/>

平成30年度定時総会開催

平成30年6月25日（月）

定時総会当日は、梅雨の合間の晴天となり、夏の日差しが降り注ぐ中、平成30年度第38回定時総会が「サンシティ越谷市民ホール小ホール」で開催されました。

当日は、157名が出席し、事前にいただいている委任状773通と合わせ定款に定める定足数を満たし、総会は有効に成立いたしました。



青山副市長



武藤市議会議長

開会に先立ち、山本理事長より「今まで以上に、越谷市及び関係諸団体との関係を深め、地域の課題解決に貢献したい。また、事故の撲滅を掲げた『安全就業の徹底』のもと、『会員数の拡大』、『就業機会の確保』をシルバー派遣を含め図って参ります。」と挨拶がありました。その後、発注者様へ感謝状贈呈、安全標語優秀作品への表彰状贈呈が行われました。ご来賓の挨拶は、越谷副市長青山様（代読）、市議会議長武藤様よりご祝辞をいただきました。皆々様お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございました。

そして、議長選任後議事に入り、報告事項5件並びに議題1案件が提示され、審議の結果、報告事項に意義はなく、議案も原案のとおり可決承認されました。



山本理事長



中村議長



小林監事

— 報告事項 —

- 1 監査報告
- 2 平成29年度事業報告
- 3 平成29年度収支補正予算
- 4 平成30年度事業計画
- 5 平成30年度収支予算

— 決議事項 —

議案第1号

平成29年度貸借対照表及び損益計算書、財産目録等の承認について



定時総会会場風景

◆◆◆発注者様感謝状贈呈◆◆◆

永年のご愛顧に感謝申し上げます

イオンレイクタウンmori 様
 株式会社イナホスポーツ 様
 特別養護老人ホーム 嘉祥園 様
 株式会社クローバーランド 様
 社会福祉法人埼玉福祉会 神明苑 様
 株式会社ドリテック 様
 株式会社美建 様
 宗教法人久伊豆神社 様
 株式会社ヒューテックノオリン 様
 株式会社ベルク 様

本年は左記の発注者様に、感謝状と記念品を贈呈いたしました。

お忙しい中、当日会場へお越しいただき、誠にありがとうございました。



◆◆◆安全標語表彰◆◆◆

安全標語で意識の向上 ~危険は身近に潜んでいます~

ご応募いただきました 32 作品の中から、金賞 1 作品、銀賞 2 作品が選出され、表彰状と記念品の贈呈が行われました。受賞された皆様おめでとうございます。

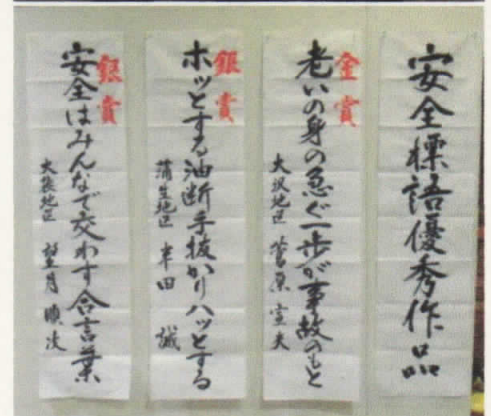
また、応募いただきました皆様、ありがとうございました。



◆◆◆抽選会◆◆◆

昨年度と同様、定時総会後にホワイエにて福引抽選会が開催されました。

1 等賞のカルピスギフトをはじめ、野菜（野菜楽旨味クラブ提供）、しょうゆ、お菓子等々。また、参加賞にはクールバンドや交通安全グッズがあり、抽選会は、大いに盛り上がりました。



総会ボランティアのご協力、ありがとうございました。

- ・石井 いつ子 会員【受付・抽選会】
- ・馬場 広志 会員【受付・マイク・抽選会】
- ・赤坂 保雄 会員【受付・抽選会】
- ・土屋 禮次郎 会員【場内案内・抽選会】
- ・小倉 正恒 会員【場内案内・抽選会】

※抽選会のお手伝いもしていただき、ありがとうございました。



定時総会展示作品



写真 荒谷会員



鉛筆画 大沢会員



色紙絵 細川会員



水彩画 中崎会員



掛け軸 横手会員



筆耕班 平岡会員 石田会員 細川会員 織田会員 近藤会員 尾川会員

会場風景



会員 Selection

今年も やりました！ 4 連覇 金メダル

当、越谷市シルバー人材センターの、山本理事長が今年も快挙を達成しました。

南アフリカ・ポトチュフルーム市にて、4 月に開催された「2018世界ベンチプレス選手権大会」(国際パワーリフティング連盟主催)で、世界 26 ヶ国から約 330 人(日本人 約 50 人)の精鋭が居並ぶ中で、マスターズIVにて世界新記録での 4 連覇しました。

今回で、6 回目の出場の理事長は、自己が持つ世界記録を 5kg も上回る 160kg での制覇した金メダルでした。それにプラスして「最優秀選手賞」にも選ばれました。

4 連覇の記録は

2015 年	第 15 回世界大会	128kg	金メダル	世界新記録
2016 年	第 16 回世界大会	117.5kg	金メダル	
2017 年	第 17 回世界大会	155kg	金メダル	世界新記録
2018 年	第 18 回世界大会	160kg	金メダル	世界新記録 最優秀選手賞

理事長に、お話を伺いました。

競技会場は、ピリピリしているが和やかな雰囲気でした。

昨年から、フォーム修正(スタート後、肩甲骨を体の下の方向へ下げてから一気に上げる)にしてから記録を伸ばすことができました。競技後は、みんなでサファリ等へ行き、和気藹々と過ごせました。

次回は、「東京」で開催されるので、そこで 170kg に再チャレンジします。

ベンチプレスは、健康のためにも筋トレや体幹を鍛えるにも良いのでおすすめです。最初は、バーだけでもよく徐々に重さを上げて行き、その都度達成感を味わえる面白い競技です。

皆さんも始めて見ては？とのお話でした。

2011 年の初出場(銀メダル獲得)の後、事務局のA氏は取材に対し「スポーツマンですし、温かい人柄の格好いい方です。世界大会のメダル獲得はセンターにとっても、うれしいニュースです。」と、コメントしておりました。

今回の 4 連覇は、まだまだ通過点です。

次回は、日本での開催とのことで、地元での「V5」を期待します。

170kg に挑戦された写真



お忙しい処、お時間をいただき
ありがとうございました。



これからも、シルバー人材のため、ベンチプレスでのご活躍を御期待しております。

《 O・S 》

連載：職場訪問

越谷市民の氏神様

久伊豆神社様を訪問して

越谷市民なら、一度はご参拝されたことのある久伊豆神社で禰宜をお務めの小林様にお話しを伺いました。

当久伊豆神社は記録に残ってはいませんが、800年程前平安後期から鎌倉期には創建されていたようです。江戸時代に行われた元荒川の治水工事で流れが変わった為、神社前を川が流れるようになりましたが、それまでは現在の越谷駅周辺まで地続きだったようです。

シルバーの皆様には9名を3チームに分け、1日3名で午前2名、午後1名で作業をお願いしています。皆さん、神社の清掃はもちろん、参拝の方々にも挨拶をしていただき、気持ちよくお参りをさせていただけるので、有難く感謝しています。とお話しいただきました。

参拝者の安全を考慮し、担当の小山会員は普通救命講習を修了しています。「雨の日にはお焚きあげを行うことが多く、お札はいつでもお預かりしております。参道が石畳で縦・横に掃く為、気を遣いますが、参拝の方々に気持ち良くお参りいただければ幸いです。神社の皆様には色々とお気遣いいただき、有難く思っております。」



(K&H)

左から小山会員、渡邊会員

夏場は蚊に要注意ー

越谷アリタキ植物園様を訪問して

元荒川沿いから久伊豆神社への参道左側に位置する「越谷アリタキ植物園」。園内には天然記念物に指定されている北米原産の「ラクウショウ」や幹周り4メートル以上もある巨樹「シナサワグルミ」など暖温帯性の樹木が植えられています。これらは、植物学者であった故・有瀧龍雄氏が研究のために集められたものです。

市では、同氏の遺志を受け継ぐべく、園内を整理し、広く市民に親しまれる植物園として開放。平成22年に表記の命名で開園されました。現在、園内には樹木が317本、花草251種が2000平米の地に植えられています。その案内役等をしているのが、当シルバー人材センターの会員4名「原田会員、北村会員、山田会員、佐々木会員」の方々です。

午前と午後に分かれて業務を担当されています。そのうちのお一人佐々木会員にお話を伺いました。

入園者の受付と園内の清掃、樹木等の管理が主な業務とのこと。園内の案内もされるそうですが、現在はボランティアで活動されている方が多くおられていて、植物の解説等については、専門知識を持った人達の担当ということのようです。

現在、植物園は緑でいっぱいになっていますが、この時期（夏季）注意しなければならないのが蚊の出現だそうです。いろいろな病原体を媒介するので、入園の際は、気を付けて下さいとのことでした。入園入口には殺虫剤が用意されています。ご利用の程を・・・。

公園や里山で見られない貴重な樹木があります。神社参拝の際にでもお立ち寄りいただければと思います。



(H&T)

佐々木会員

安全ニュース

安全管理委員会より

自転車事故を防ごう！！

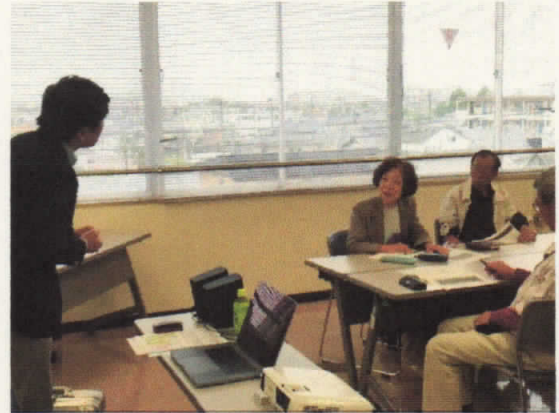
— 自転車安全講習会実施報告 —



前田先生（保険総合研究所）

平成30年6月15日、日常よく自転車を利用する会員を対象に自転車安全講習会が開催されました。

講習内容については、今年の4月から埼玉県で義務化された自転車保険についての講義とグループミーティング形式での自転車運転の危険予知トレーニングが実施されました。当日の詳しい内容をご報告します。



自転車保険の講義では、補償内容や保険料金など具体的な質問がありましたが、丁寧に解説していただきました。

自転車保険加入していますか？

— いろいろな保険について学ぶ —

被害者の救済と加害者の経済的負担の軽減を図るため、埼玉県では今年の4月から自転車保険の加入が義務化されました。

講義では、神戸地裁で9千万円を超える高額賠償事例が出ていることも示され、まだ加入していない方は早急に検討したほうがよいとのことでした。

ただ、自転車保険といってもその内容は様々で、目的に合わせて加入する必要があることも説明していただきました。埼玉県のホームページにもいろいろな保険が掲載されていますので参考にしてみてくださいはいかがでしょうか。



参考：講義で紹介されたTSマーク付帯保険

自転車安全整備店で点検・整備を受けると貼られるTSマークには自転車保険が自動的に付帯されています。

隠れた危険を見つけ出せ

— グループで危険予知トレーニング —

自転車保険の講義の後は、自転車を運転する際に潜んでいる危険を予知するトレーニングをグループ単位で実施しました。

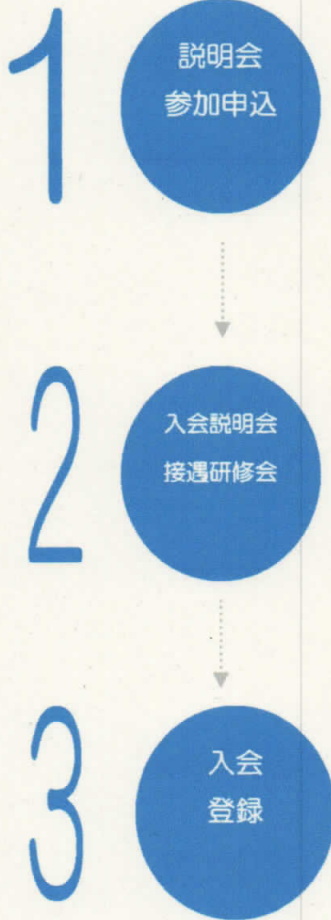
課題のイラストを凝視し、各グループとも真剣に討議を行っていました。制限時間後、グループの代表がその結果を発表。的確に危険を予知しているグループばかりでした。グループ討議の中で、ヒヤリハット体験談や高齢者が自転車を運転する際の心構えなど活発な意見交換があり、非常に有意義な研修となりました。



「ここかな？」「ここも危ないよ」等々、課題のイラストをみながら活発なグループミーティングが行われました。

入会のご案内

センターでは、働く仲間を募集しています。生きがいの充実や、地域社会のために仕事をしたい方はお気軽にお問い合わせください。



まずは説明会への参加申込みを

説明会は毎月開催しております。開催日程をご確認のうえ、お申込みください。お申込はお電話の他、ファックス・郵送でも受け付けます。

※ お問い合わせはお気軽にセンター窓口またはお電話（048-967-4311）で。



説明会のご案内は地区センターにチラシ設置の他、当センターホームページでもご覧いただけます。

納得いくまで聞いてください

シルバー人材センターで働くことの意義やしくみ等を担当委員が詳しく説明いたします。ご不明な点があれば、納得のいくまで聞いてください。



入会説明会では、事業内容を詳しくお話します。

登録、そして仕事へ

シルバー人材センターの趣旨にご賛同いただけたら、登録となります。得意なこと経験があることなど、ご希望の仕事で地域に貢献していきます。



入会登録会では、お一人おひとりのご希望を伺います。

※ 納得して入会していただくために、ご注意していただきたいこと

- ①センターは自主的な会員組織で雇用・就職ではありません。
- ②入会後の収入や就業機会の保障はできません。
- ③ご紹介できる仕事は臨時的・短期的、又は軽易な仕事に限られます。
- ④センターの運営費として年会費（2,400円）がかかります。
- ⑤雇用保険、健康保険等の社会保険に加入はできません。

編集後記

「阿波踊り」早いもので、今年もそんな季節がやってきたのですね！

そもそも、阿波踊りの起源は？いつ頃越谷にやってきたのだろうと、素朴な疑問が沸いてきた。起源は不明のようだが、天正末期に徳島城下で踊られていた盆踊りが始まりらしい。越谷へは、1983年越谷の建設会社の社長が提唱し、85年に「南越谷阿波踊り」が初めて開催され、3万人が集まったそうです。まつり当日には、地元・越谷の“連”だけで無く、本場徳島や東京・高円寺からも参加されるとのこと。踊り方には、「流し踊り」「舞台踊り」「組踊り」「輪踊り」があるそうです。流し踊りは、ご存じの通り表紙の写真がそうです。舞台踊りは、客席でじっくり堪能でき、照明にも工夫があり見所があります。組踊りは、連の個性を表現したフォーメーションや、鳴り物で構成されています。輪踊りは、踊り子らが円陣を組み、即興で踊り合うパフォーマンスのこと。自由奔放な踊りが魅力的です。今年も楽しい季節がやってきた。

島田 治（広報副委員長）